

取 扱 説 明 書

大人数向けUSBスピーカーフォン
USB-SPPHL1

レシート・納品書は大切に保管してください

修理の際には、購入日を証明するものが重要です。

箱の中には

- ☐ 本体
- ☐ USBケーブル (A-B USB 2.0)
- ☐ オーディオケーブル
- ☒ 取扱説明書 (本紙)

動作環境・仕様

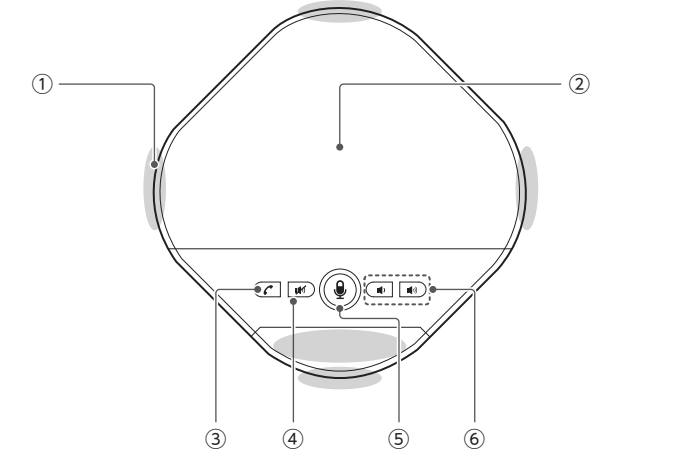
本製品の動作環境や仕様については、弊社Webページをご覧ください。



<https://www.iodata.jp/product/pc/pc/usb-spphl1/spec.htm#spectop>

各部の名称

<天面>



- ① マイク

② スピーカー

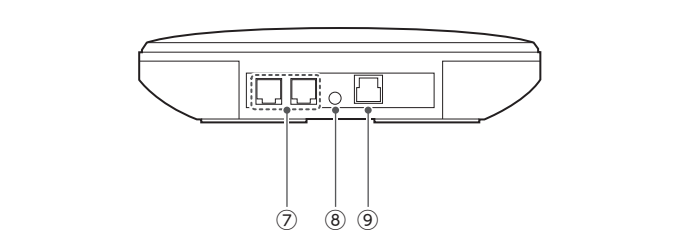
③ 通話ボタン(ランプ)
着信を受けたり、通話を終了します。
緑点灯:電源オン時
消 灯:電源オフ時

④ スピーカー消音ボタン(ランプ)
スピーカーを一時的に停止
(ミュート)します。
緑点灯:電源オン時
消 灯:電源オフ時
- ⑤ マイク消音ボタン(ランプ)
マイクを一時的に停止 (ミュート)し、こちら側の音声を通話先に聞こえなくします。
緑点灯:電源オン時
赤点灯:マイクミュート時
消 灯:電源オフ時
緑点滅:スピーカーミュート時
赤緑交互点滅:マイクとスピーカーミュート時

⑥ 音量 (+/-) ボタン(ランプ)
スピーカーの音量を調節します。
緑点灯:電源オン時
消 灯:電源オフ時

※ ③通話ボタンと⑤マイク消音ボタンを、同時に5秒長押しすると、エコーキャンセルをオン/オフできます。(ご購入時:オン)
本体側面にあるランプが、オン時に3回青点滅、オフ時に2回青点滅します。

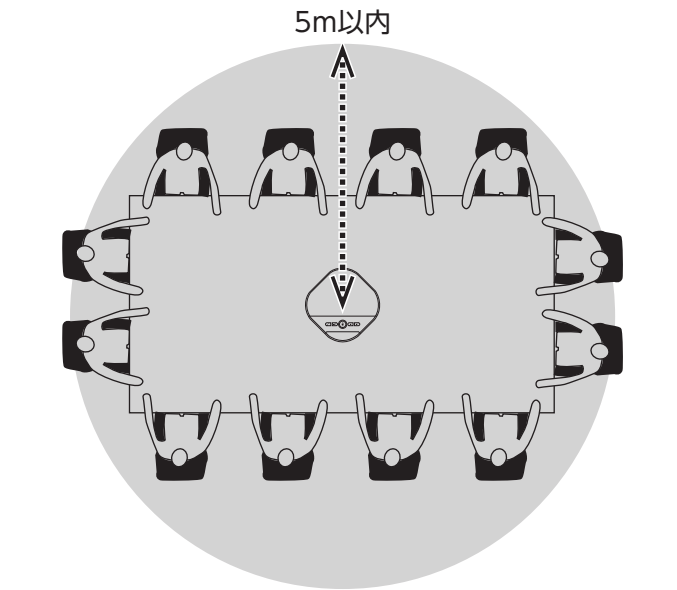
<背面>



- ⑦ 拡張マイク用端子
別売の拡張マイクを接続します。
- ⑧ LINE IN/OUT (CTIA規格基準)
添付のオーディオケーブルで、スマホやタブレットと接続すると、本製品をスマホのスピーカー-およびマイクとして利用できます。(右記【スマホ・タブレットで使う】参照)
また、パソコンのUSBポートが足りない場合、パソコンのヘッドセット端子と接続できます。接続方法は右記【スマホ・タブレットで使う】を参考にしてください。
- ⑨ USB Standard Bポート
添付のUSBケーブルでパソコンなどと接続します。

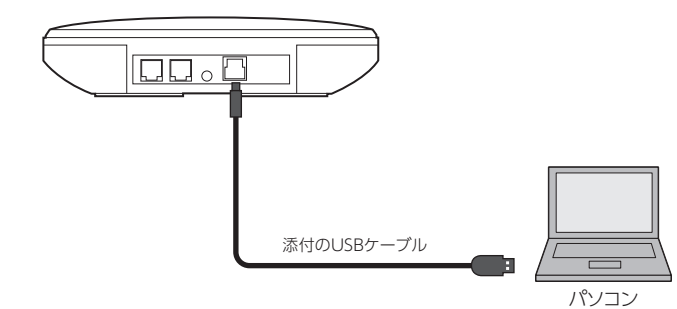
設置する

本製品を実際に使用する会議室などに設置します。
出席者から5m以内に設置することを推奨します。



接続する

パソコンなどのUSBポートに、添付のUSBケーブルを接続します。



接続すると、本製品の電源がオンになります。

パソコンに認識されたか確認する

Windowsの場合

- 1 [Windows]ボタンを右クリック→[デバイスマネージャー]をクリック
- 2 [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー]の下に[USB Speaker Phone]があることを確認する

※Windows 7の場合
①Windowsボタン→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[デバイスマネージャー]の順にクリック
② [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー]の下に [USB Speaker Phone]があることを確認する

macOSの場合

- 1 [QuickTimePlayer]アプリを起動する
- 2 [ファイル] - [新規ムービー収録]をクリック
- 3 [マイク]から[USB Speaker Phone]を選べることを確認する

Chrome OSの場合

- 1 画面右下をクリック→[^]をクリックしメニューを展開する
- 2 [🔊]→[音声設定]をクリック
- 3 [USB Speaker Phone]が表示されることを確認する

これでパソコンに問題なく認識されています。
お使いの会議アプリから、デバイス (オーディオ) の設定などで本製品を選んでお使いください。

Skypeでの設定例 (Windows)

Skypeでの設定例を案内します。
※Skypeのバージョン 8.56.0.102での例です。

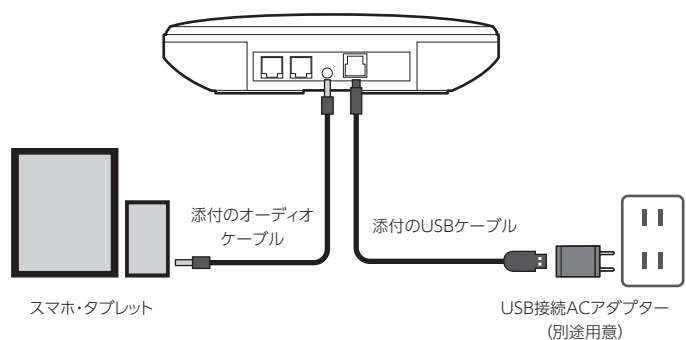
- 1 Skypeのメイン画面で右上にある[:]から[設定]をクリック
- 2 [音声/ビデオ]をクリック
- 3 以下を設定する
 - ・[マイク]から[USB Speaker Phone]を選ぶ
 - ・[スピーカー]から[USB Speaker Phone]を選ぶ
- 4 設定が完了したら設定画面を閉じる

スマホ・タブレットで使う

本製品をスマホ・タブレットと接続すると、本製品をスマホのスピーカー-およびマイクとして利用できます。スマホ・タブレットで会議アプリを起動して、会議ができます。

接続方法

添付のオーディオケーブルで接続します。
本製品へ電源を供給するため、USB接続ACアダプターを別途用意し、接続してください。



※オーディオケーブルで接続したときは、通話ボタンで着信を受けたり、通話を終了することはできません。

本製品をモバイルモードに切り替える

本製品をモバイルモードに切り替えてご利用ください。
※購入時はPCモードになっています。



⇒ 側面のランプが2回緑点滅します。

これでスマホ・タブレットで本製品を使用できます。

PCモードに戻す方法

パソコンで利用する場合はPCモードに戻してください。

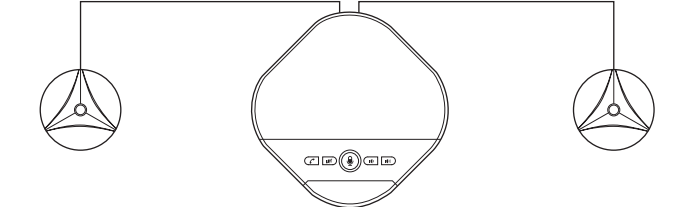


⇒ 側面のランプが3回緑点滅します。

専用拡張マイク (別売) を使う

大人数での会議など本製品の集音範囲 (5m) を超える場所で使用したい場合、本製品に別売の専用拡張マイクを最大2個接続して、お使いいただけます。

○専用拡張マイク (2個セット)
型番:USB-SPPHLX1



※ご使用の際は、拡張マイクを本製品につないでから、本製品をパソコンに接続してください。

拡張マイクの詳細は、弊社Webページをご確認ください。



<https://www.iodata.jp/product/pc/pc/usb-spphl1/>

困ったときには（FAQ）

■本製品がパソコンに認識されない

- USB ハブを使用して接続している場合は、直接パソコンの USB ポートに接続してください。
- 別の USB ポートに接続してお試しください。

■本製品がパソコンには認識されるが、会議アプリには認識されない（マイクをオンにできない）

- お使いの会議アプリで、デバイスの設定などから本製品を選択できるかご確認ください。（選択する名称は【 Skype での設定例】手順3を参照）
- 会議アプリで認識されない場合、パソコンの設定で、アプリのマイクへのアクセス許可をオンにする必要があります。
<Windows 10 の場合>
 - ①Windows ボタンを右クリックし、[設定]→[プライバシー]の順にクリックする
 - ②[マイク]の[アプリがマイクにアクセスできるようにする]と[デスクトップ アプリがマイクにアクセスできるようにする]の両方の設定をオンにする<macOS の場合>
 - ①[システム環境設定]－[セキュリティとプライバシー]－[プライバシー] タブを開く
 - ②[マイク]をクリックし、「下のアプリケーションにマイクのアクセスを許可する」で、使う会議アプリにチェックがついているか確認する

■本製品から音が出ない、マイクで音を拾わない

- 本製品を大音量で利用すると、ご使用のパソコンによっては本製品への電源供給が足りなくなり、本製品から音が出なかったり、マイクで音を拾わなかったりする場合があります。
- その際は、本製品とパソコンなどの USB 接続をし直し、音量を下げてご利用いただくか、バスパワー USB 機器用 AC アダプターなどを別途用意してご利用ください。
参考：弊社製バスパワー USB 機器用 AC アダプター 型番「USB-ACADP5R」
- 別売の拡張マイクを利用している場合、以下の順に接続し直してください。
 - ①本製品とパソコンの USB 接続を一旦取り外す
 - ②本製品と拡張マイクを接続し直す
 - ③本製品とパソコンを USB 接続する

使用上のご注意





■お手入れについて







- 本製品についた汚れなどを落とす場合は、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。







この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。	VCCI-A
--	--------

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示	▼ 絵記号の意味
<div><div></div><div>警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。</div></div> <div><div></div><div>注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。</div></div>	<div><div></div><div>禁止</div></div> <div><div></div><div>指示を守る</div></div>

 警告
<div><div></div><div>本製品を修理・分解・改造しない 発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。</div></div>
<div><div></div><div>煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐに使用を中止する そのまま使うと発火・感電の原因になります。</div></div>
<div><div></div><div>本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない 水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。<ul style="list-style-type: none">●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する●水の入ったもの（コップ、花瓶など）を上に置かない●万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない</div></div>
<div><div></div><div>本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない 本製品を発熱するものの近くに置かない 発火の原因になります。</div></div>
<div><div></div><div>故障や異常のまま、つながない 本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。</div></div>

 注意
<div><div></div><div>長時間にわたり一定の場所に触れ続けない 本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。</div></div>
<div><div></div><div>本製品を踏まない 破損し、ケガをするおそれがあります。特に、小さなお子様にはご注意ください。</div></div>
<div><div></div><div>人が通行するような場所に配線しない 足を引っ掛けると、けがの原因になります。</div></div>
<div><div></div><div>はじめから音量を上げすぎない 聴力を損なうおそれがあります。</div></div>
<div><div></div><div>ご使用の際は、音量を大きくしすぎない 聴力を損なうおそれがあります。</div></div>

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)(に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。))の無料で修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容
取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。))等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より1年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。
2 保証対象
保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。
3 保証対象外
以下の場合は保証の対象とはなりません。 <ul style="list-style-type: none">1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合2) 中古品でご購入された場合3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合6) 取扱説明書等に記載の使用法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合9) 弊社が寿命に達したと判断した場合10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合
4 修理
<ul style="list-style-type: none">1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。
5 免責
<ul style="list-style-type: none">1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を調ってください。2) 弊社に故意または重大失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。
6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみににおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

重要	●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
	●個人情報 情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア



<https://www.iodata.jp/lib/>

電話でのお問い合わせ

050-3116-3012

受付 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく）
※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご確認ください。

メールでのお問い合わせ



<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/signage>

修理の流れ

保証期間 **1** 年間

①	②	③	④	⑤	⑥
修理申込 (申込番号発行)	修理センター に送付	検査	有償時のみ 見積連絡	修理	修理品 返送

①Webで修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。



<https://www.iodata.jp/support/after/repair/>

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

②修理センターに送付

- ☐ 商品一式
- ☐ 申込番号を書いたメモ(Web申込時に発行された番号)
- ☐ レシートや納品書など、購入日を示すもの



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
(株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛
TEL 076-260-3617

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)

【ご注意】

- 1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、別段の定めの無い限り、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組みこんでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【ユーザー登録はこちら】…<https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品に印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたってください。

【商標について】
記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

よりよい商品作りのため
アンケートにご協力願います。

